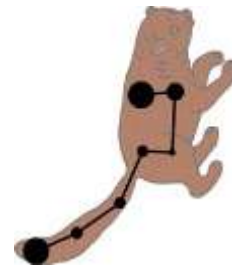


ポラリス通信



第46号 令和5年6月12日

萱田南小学校 5年生 家庭科(ソーイング)を終えて

6月12日(月)萱田南小学校では、久しぶりに萱田ポラリスの方々にご協力いただき、5年生の家庭科学習を行いました。子どもたちは、ポラリスの皆様の温かい支援の中、玉止め・玉結びの技能を高め、充実した時間を過ごすことができました。



【生徒・子どもたちのおもな感想】

- ポラリスの先生に教えてもらってできるようになったので、楽しくなって時間がとても速く感じました。
- 動画や教科書を見てもわからなかったけど、コツを教えてもらって、上手にできるようになりました。
- うまくできなかつたときにポラリスの先生に「大丈夫だよ。」と声かけてもらって、安心できました。うまくできたときには、「上手だね。」「すごいね。」と言われてうれしかったです。



【ボランティアのみなさんの感想】

- 久しぶりに子ども達と接し、緊張したけど楽しかった。
- 子ども達がしっかりしていて、自分から進んで声をかけてくれて嬉しかった。
- 素直な子ども達と有意義な時間を過ごすことができ良かった。
- 子ども達の一生懸命取り組む姿に、感動した。
- 現場の先生のご苦労を感じることができ、少しでもお役に立てればいいと感じた。

【最後に、学年の先生方からのコメントなど】

- 担任一人では、子どもたち一人一人に丁寧な指導していくことはとても難しいです。今回、ポラリスの皆様は、困っている子にすぐに声をかけてくださり、温かく支援していただいたので、できるようになった子がとても多かったです。難しいと思っていた子も、できるようになって自信がついたようでした。
- できるようになったことをたくさんほめてもらい、裁縫が楽しくなったという声がたくさんありました。一人一人に優しく声掛けをしていただいたので、安心して学習に取り組めていました。

ポラリスの皆様のおかげで、子どもたちは貴重な時間を過ごすことができました。

今後も、どうぞよろしくお願ひいたします。